

中間検査チェックシート (共通用)

㈱新潟建築確認検査機構 確認検査業務規程第14条第1項の規定による報告をします。
この報告に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名

印

建築場所					
建築物名称					
確認年月日・番号	平成	年	月	日	第 号
〃 (変更)	平成	年	月	日	第 号
申請者氏名					
工事監理者					
工事施工者					
特定工程					

【 共通部分 】

検査項目	検査内容	工事監理者 ※1			㈱新潟建築確認検査機構 ※3			
		検査日	結果	結果	結果	修正	月日	
全般	確認の表示 (法89条)		A	適・不適	A			
	危害の防止 (法90条)		A	適・不適	A			
敷地	敷地の安全性 (法19条)		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	敷地と道路 (法40, 42, 43, 43条の2)	道路幅員と接道長さの確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		敷地内通路の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		2項道路の後退の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
敷地形状 (法52~54条)	敷地境界(隣地、道路、官地)の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	方位の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	敷地形状及び高低差の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
建築物	平面形状	平面形状の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		道路斜線の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
	立面形状 (法55, 56, 56条の2)	隣地斜線の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		北側斜線制限の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		日影による高さ制限の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
		絶対高さ、軒高、軒の出の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		
配置	建物配置(道路・隣地からの距離)の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
建築設備	下水道の公共枡	枡の確認		A・C	適・不適	A・D		
	浄化槽 (法31条)	浄化槽の位置等の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D		

※2 指示内容(監理者→施工者等)	

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不適」に○印を記入して下さい。(該当しない項目は記入しない)
 ※2 工事監理者結果に不適合がある場合は、その項目と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入してください。
 ※3 太線枠内は、記入しないでください。

中間検査チェックシート（共通用）

検査項目		検査内容		工事監理者 ※1			(株)新潟建築確認検査機構 ※4			
				検査日	A:目視検査 B:計測検査 C:施工者報告	結果	A:目視検査 B:計測検査 D:監理者報告	結果		修正 月日
								1次 良否	2次 良否	
全般	共通	令3章8節	柱、梁、壁、スラブ、地中梁、基礎、杭の位置の確認		A	適・不適	A			
		令第79条	かぶり厚さの確認		A	適・不適	A			
		法第37条	鉄筋の品質（JIS規格）等の確認		A	適・不適	A			
		法第37条 令第72条 令第74条	コンクリートの材質（JIS規格）等の確認		C	適・不適	D			
地盤・基礎	支持地盤	令第38条 令第93条	支持地盤の位置、種類、地耐力の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	基礎・杭	令第38条 令第73条 令第77条の2	基礎種類、杭工法、長さ、本数、径、偏芯による補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			ベース寸法、主筋径、本数、位置、定着の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	地中梁	令第38条 令第73条 令第78条	断面寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			主筋径、本数、定着方法、継手（位置、長さ）、偏芯による補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			あばら筋の位置、径、間隔、形状、偏芯による補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
柱	主筋（一般階）	令第77条	断面寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			主筋径、本数、配置、偏芯による補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			2段筋の位置（間隔）の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	主筋（最下階）	令第73条	最下階の主筋の基礎に対する定着確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	定着・継手	令第73条	主筋の継手位置、長さの確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			ふかしの大きさによる配筋補強確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	帯筋	令第77条	鉄筋径、間隔、本数（副帯筋共）、形状の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			主筋の絞り部、折曲げ部の帯筋補強の確認		A・C	適・不適	A・D			
			仕口部分の帯筋の配置の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			第1帯筋と柱頭拘束帯筋の位置の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第73条	フック、溶接の形状、結束の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D				
梁	梁主筋	令第78条	断面寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			主筋径、本数、位置の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			中吊り筋の間隔の確保、長さ確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	定着・継手	令第73条 令第78条	定着位置、長さの確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			重ね継手の位置、長さの確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			出隅部の鉄筋端部のフック確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	ふかし・貫通孔補強	令3章8節	ふかし補強方法が適切か、貫通孔の位置、補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	あばら筋	令第78条	径、本数（副あばら筋共）、ピッチの確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第73条	フック形状、結束の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	片持ち梁	令第73条 令第78条	片持ち梁主筋の定着、あばら筋位置確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
小梁	令第73条	配筋の位置と定着確認		A・B・C	適・不適	A・B・D				

中間検査チェックシート（共通用）

検査項目		検査内容		工事監理者 ※1			(株)新潟建築確認検査機構 ※4			
				検査日	A: 目視検査 B: 計測検査 C: 施工者報告	結果	A: 目視検査	結果		修正 月日
					B: 計測検査		1次	2次		
						D: 監理者報告	良否	良否		
スラブ	スラブ筋	令第77条の2	スラブ厚の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			鉄筋のピッチ及び径の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	定着・ 重ね継手	令第73条 令第77条の2	定着の位置、長さの確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			片持スラブの定着と上端筋位置確保	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			継手の位置、長さの確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	補強筋	令3章8節	床スラブの出入隅部の補強確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
開口部補強配筋の確認			A・B・C	適・不適	A・B・D					
階段部配筋と補強筋の確認			A・B・C	適・不適	A・B・D					
壁	壁筋	令第78条の2	壁厚の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			径、配置、ピッチの確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	定着、 重ね継手	令第73条 令第78条の2	定着確認（梁、柱、スラブ、壁）	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			重ね継手の位置、長さ	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	補強筋等	令第78条の2	開口部補強筋の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			端部、隅角部、交差部の補強筋の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	令3章8節	スリット（完全・部分）の位置、形状、配筋の確認	A・B・C	適・不適	A・B・D					
その他	ガス圧接継手	令第73条 告示1463	圧接部の形状、圧接面のずれ、偏心量	A・B・C	適・不適	A・B・D				
			圧接検査状況（箇所、検査率、合格率）	B・C	適・不適	B・D				
	特殊鉄筋継手	令第73条	認定、評定の仕様、性能、施工状況	A・B・C	適・不適	A・B・D				
	管理	令第75条	コンクリート打設後の養生	A・C	適・不適	A・D				
		令第76条	型枠の存置期間の確認	A・C	適・不適	A・D				
		令第37条	型枠の締付け、清掃状況 ジャンカ処理、木片除去	A・C	適・不適	A・D				

※2 指示内容 （監理者・施 工者等）	

検査に 必要な 図書	確認関係図書	■ 確認図書 ■ 告示第1347号による基礎構造図
	使用材料の品質を示す書類	□ コンクリート圧縮強度試験結果 □ コンクリートの品質（スラブ、空気量、塩化物） □ 鉄筋・鉄骨シールド □ 使用材料品質証明書
	工事監理報告関係	■ 配筋検査記録・写真 □ 自主検査報告書 □ 施工要領書 □ コンクリート工事施工結果報告書
	検査結果報告書	□ 杭工事施工結果報告書
※3 その他	□ 認定・評定書の写し ■ 工事写真 □ その他	

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不適」に○印を記入して下さい。（該当しない項目は記入しないでください）

※2 工事監理者結果に不適合がある場合は、その項目と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入してください。

※3 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。

※4 太線枠内は、記入しないでください。

中間検査チェックシート (共通用)

検査項目	検査内容	工事監理者 ※1			(株)新潟建築確認検査機構 ※4				
		検査日	A: 目視検査 B: 計測検査 C: 施工者報告	結果	A: 目視検査 B: 計測検査 D: 監理者報告	結果		修正 月日	
						1次 良否	2次 良否		
地盤・基礎	支持地盤	令第38条 令第93条	支持地盤の位置、種類、地耐力	A・B・C	適・不適	D			
	材料	法第37条	鉄筋の品質 (JIS規格)	A	適・不適	D			
		法第37条	コンクリートの材質 (JIS規格)	C	適・不適	D			
	基礎・杭	令第38条 令第73条 令第37条の2 令第78条	杭種、杭工法、長さ、径、位置、偏心による補強、打設結果	A・B・C	適・不適	D			
			ベース寸法、主筋径、本数、位置、定着	A・B・C	適・不適	D			
	地中梁	令第38条 令第37条 令第78条	断面寸法	A・B・C	適・不適	D			
主筋径、本数、位置、定着方法、継手(位置、長さ、試験)、偏心による補強 あばら筋径、位置、間隔、形状、偏心による補強、かぶり厚			A・B・C	適・不適	D				
鉄骨全体	加工工場の類別		表示板による加工工場の類別グレード確認	A・B・C	適・不適	A・B・D			
	部材の配置	令第3章8節	柱、梁、ブレース、床板等の配置	A・B・C	適・不適	A・B・D			
	材料の品質	法第37条	鋼材、高力ボルトセット、溶接材料の規格・品質など	C	適・不適	D			
	部材の寸法・形状	令第3章8節	柱、梁、ブレース、床板等の寸法・形状	A・B・C	適・不適	A・B・D			
	建方精度		架構の建て方精度	A・B・C	適・不適	A・B・D			
溶接接合部	外観・形状	令第67条	溶接部の部位	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第92条 令第96条	溶接継目の種類	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第67条	溶接継目の食い違い	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第67条	隅肉溶接の脚長	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第67条	アンダーカット、へこみ等の断面欠損	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第67条	われ	A・B・C	適・不適	A・B・D			
	製品検査	令第67条	外観検査及び超音波探傷検査結果	A・B・C	適・不適	D			
	組立精度	令第67条	開先角度、ルート面、ルートギャップ、くい違い等の精度	A・B・C	適・不適	A・B・D			
ボルト接合	トルシア形ボルト	令第92条の2	現場受入検査 (トルク係数値確認・導入張力確認試験)	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第67条	高力ボルト接合部の摩擦接合面の処理	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第92条の2	ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・C	適・不適	A・D			
	JIS形六角ボルト	令第92条の2	締付状態 (肌すき、ピンテール破断、マーキングのずれ)	A・C	適・不適	A・D			
		令第92条の2	締付機器の調整、現場受入検査 (導入張力確認試験)	A・B・C	適・不適	A・B・D			
		令第92条の2	ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・C	適・不適	A・D			
	令第92条の2	締付状態 (肌すき、マーキングのずれ)	A・C	適・不適	A・D				

中間検査チェックシート (共通用)

検査項目	検査内容		工事監理者 ※1			新潟県建築確認検査機構 ※4			
			検査日	A: 目視検査 B: 計測検査 C: 施工者報告	結果	A: 目視検査 B: 計測検査 D: 監理者報告	結果		修正 月日
							1次 良否	2次 良否	
床スラブ接合部	令3章8節	床構造の形式		A・C	適・不適	A・D			
	令3章8節	シャーコネクター（頭付きスタッド等）の施行状況・検査結果の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
ブレース接合部	令3章8節	ブレース接合部の形式・板厚、材質、補鋼材		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令3章8節	ブレースたわみ		A・C	適・不適	A・D			
柱脚接合部	令第66条	根巻き、埋込み		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第66条	アンカーボルトの保持・埋め込み方法、ベースプレートの材質・形状・板厚		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第66条	アンカーボルトの材質・径・本数及び配置とナットの高さ		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第66条	アンカーボルトの締付状態		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第66条	スタッドボルトの径・本数・配置		A・B・C	適・不適	A・B・D			

※2 ↓ 指示内容 (施工者等) 監理者	
--	--

検査に必要な図書	確認関係図書	<input checked="" type="checkbox"/> 確認図書 <input checked="" type="checkbox"/> 告示第1347号による基礎構造図
	使用材料の品質を示す書類	<input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度試験結果 <input type="checkbox"/> コンクリートの品質（スラブ、空気量、塩化物） <input type="checkbox"/> 鉄筋・鉄骨ミルト <input type="checkbox"/> 使用材料品質証明書
	工事監理報告関係	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎配筋検査記録・写真 <input type="checkbox"/> 自主検査報告書 <input type="checkbox"/> 施工要領書 <input type="checkbox"/> コンクリート工事施工結果報告書
	検査結果報告書	<input type="checkbox"/> 杭工事施工結果報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 溶接部検査結果報告書（社内） <input checked="" type="checkbox"/> 溶接部検査結果報告書（第三者） <input type="checkbox"/> 鉄骨精度測定結果 <input type="checkbox"/> 露出型柱脚施工管理報告書
	※3 その他	<input type="checkbox"/> 認定・評定書の写し <input checked="" type="checkbox"/> 工事写真 <input type="checkbox"/> その他

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不適」に○印を記入して下さい。（該当しない項目は記入しないでください）

※2 工事監理者結果に不適合がある場合は、その項目と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入してください。

※3 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。

※4 太線枠内は、記入しないでください。

中間検査チェックシート (共通用)

検査項目	検査内容	工事監理者 ※1			新潟県建築確認検査機構 ※4			
		検査日	A: 目視検査 B: 計測検査 C: 施工者報告	結果	A: 目視検査 B: 計測検査 D: 監理者報告	結果		修正 月日
						1次 良否	2次 良否	
全体	令3章8節 柱、梁、壁、床の位置の確認		A	適・不適	A			
	令3章8節 木材の品質(節・腐れ)の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
基礎・地盤	令第93条 支持地盤の耐力の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第38条 基礎の種類・形状・寸法の確認 基礎の材料・配筋状況等の確認 地盤の不同沈下等(基礎に有害なひび割れがないことの確認)		A・B・C	適・不適	A・B・D			
			A・B・C	適・不適	A・B・D			
			A・B・C	適・不適	A・B・D			
令第22条 床下換気口等の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D				
土台	令第42条 形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第47条 土台と基礎、土台と柱の接合部の確認		A・C	適・不適	A・D			
火打ち材	形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第46条 隅角部設置の確認		A・C	適・不適	A・D			
アンカーボルト	形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	アンカーボルトの配置・緊結の確認		A・C	適・不適	A・D			
柱	令第43条 形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第43条 欠込み部の補強の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第47条 接合部の確認		A・C	適・不適	A・D			
横架材	形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第47条 接合部の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第44条 構造耐力上支障のある欠込み部の補強の確認		A・C	適・不適	A・D			
筋かい等	令第45条 形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第45条 欠込み部の補強の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第47条 接合部の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第46条 耐力壁配置の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	面材の取り付け方法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
床組	令第46条 形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	床板又は床下地の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第46条 火打ち材の設置状況等の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第22条 床高さ又は床下防湿の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第49条 柱、筋かい、土台の防蟻・防蟻措置の確認		A・C	適・不適	A・D			
小屋組	形状・寸法の確認		A・B・C	適・不適	A・B・D			
	令第41条 材質の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第46条 火打ち材の設置状況等の確認		A・C	適・不適	A・D			
	必要な振止めの設置状況の確認		A・C	適・不適	A・D			
	令第47条 たるき接合部の確認		A・C	適・不適	A・D			

※2 指示内容(監理者等)	

※3 検査に必要な図書	確認関係図書	<input checked="" type="checkbox"/> 確認図書 <input checked="" type="checkbox"/> H12告示第1347号による基礎構造図 <input checked="" type="checkbox"/> H12告示1460号による継手・仕口の金物仕様等 <input type="checkbox"/> H12告示1352号による 1/4 ^h ラシ計算書
	使用材料の品質を示す書類	<input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度試験結果 <input type="checkbox"/> コンクリートの品質(スラック、空気量、塩化物) <input type="checkbox"/> 鉄筋・鉄骨ミルト <input type="checkbox"/> 使用材料品質証明書
	工事監理報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎配筋検査記録 <input type="checkbox"/> 基礎配筋写真 <input type="checkbox"/> 建て方完了時の検査記録
	その他	<input type="checkbox"/> 施工要領書(工事監理者が承認したもの) <input type="checkbox"/> 工事写真

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」、不適合は「不適」に○印を記入して下さい。(該当しない項目は記入しないでください)

※2 工事監理者結果に不適合がある場合は、その項目と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入して下さい。

※3 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。

※4 太線枠内は、記入しないでください。